

特集号の論文募集

「将来の IoT サービスを支える情報通信および仮想化技術」特集

Information and Communication Technology and Virtualization for Future IoT Services

論文誌 C (電子・情報・システム部門誌) では、2019 年 6 月号に「将来の IoT サービスを支える情報通信および仮想化技術」特集号を企画します。

現在、インターネットの発展により様々な情報通信サービスが展開されています。その中でも、通信機能を持った様々なデバイスがインターネットに接続され情報をやり取りすることでサービスを提供する IoT (Internet of Things) は、将来の情報通信サービスの根幹をなすと期待されています。

本特集号では、将来益々発展すると考えられる IoT サービスを支える情報通信技術および仮想化技術に関する研究成果を広く募集します。デバイスのデータを収集するセンサネットワークや無線アクセス等の情報通信技術、柔軟に IoT を制御するためのネットワーク仮想化やそれを実現する SDN (Software-Defined Networking), または IoT を利用したクラウドサービスを提供するための NFV (Network Function Virtualization) といった関連する様々な技術について理論から応用まで論文を広く募集しますので、下記キーワードを参考にふるってご投稿ください。なお、査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了承ください。

キーワード: IoT, 仮想化, NFV, クラウド, SDN, M2M, センサネットワーク, 無線通信, セキュリティ, 機械学習, データマイニング

投稿締切: 2018 年 8 月 27 日 (月) (締切厳守)

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。

http://www.iee.jp/?page_id=642 から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法: 投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌 C」を選択し、次に原稿種別 (論文/資料/研究開発レターのどれか) を選択した後、「原稿投稿」画面において「将来の IoT サービスを支える情報通信および仮想化技術」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ・問い合わせ先:

村山 純一 東海大学 情報通信学部

〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23

Email: [murayama\(アット\)tokai.ac.jp](mailto:murayama@tokai.ac.jp) ⇒(アット)を@に変えてから送信ください。